

コミュニティだより ゆきもちぐつわ

(雪持巻)

令和元年度 第2号 12月18日

稲越小学校 学習支援クラブ委員会広報

代表 中村 久美子

学校長 清田 博之

【3年生】 9月5日 収穫(豊水)／10月17日 収穫(王秋) 梨園体験

ご指導 丸安果樹園 松丸さん



【収穫作業】

収穫の仕方を教えていただき、赤く熟した梨を回しながら上にあげるように収穫をしました。みんな楽しそうに梨の収穫をし、最後に、7月に自分で袋かけた梨を確認しました。1ヶ月後の収穫が楽しみです。

【自分で袋かけた梨の収穫作業】

台風15号と19号の影響によって多くの梨が落ちてしまい、1組10名、2組8名、先生とお手伝いの保護者5名しか収穫する事が出来ませんでした。松丸さんの梨園では、今回は昭和58年にヒョウが降った以来の大被害で網も全て買い替えになる程の被害でとても落胆していました。

《自然の脅威、自然の恵みの有り難さ、色々学ぶものの多い梨園体験となりました。》

【5年生】 9月20日 稲刈り体験／10月30日 脱穀体験

ご指導 小幡さん



【稲刈り】

台風の影響は少しありましたが、元気に残っている稲穂を刈りました。鎌の使い方を教わり、刃物の危険さも学びました。稲を刈るチームと運んで束ねるチームむに分かれ、慣れない作業に苦労しながらもだんだんと手際が良くなっていく姿が見られました。束ねた稲穂は廊下で10日程干しておきます。

ウシガエルもいて、本物の田んぼさながらの素晴らしい稲作体験でした。

【脱穀】

乾燥させた稲を、千歯こきや足踏み脱穀機を使って、稲の穂先から籾を落とし、集めて、臼と杵、すり鉢とボール、瓶と棒のグループに分かれて籾殻を取る作業をしました。どの作業も、手間のかかるものばかりでしたがみんな一所懸命に頑張っていました。須和田の丘支援学校小学部の児童も一緒に作業をしました。



【1年生】 9月27日 生活科 空とぶ木のたね

ご指導 瀧野先生（13年前に4年間稲越小で校長先生だった方です）



じゅんさい池周辺などで採れたモミやイヌシデなど8種類の種を全員に配り、1種類ずつ特徴を学び、実際に空高く投げてどんな風に落ちるか実験。折り紙とホッチキスを使って、自分でも作ってみました。クルクル回転しながら落ちる様子に、こども達は新しい発見と驚きの連続で、ずっと目を輝かせていました。



【4年生】 10月9日 落語教室 「牛ほめ」「ひらばやし」

ご指導 真打ちの落語家三遊亭圓福さん



三遊亭圓福さんが登場するまでの間、国語の授業で習っている落語「ぞろぞろ」を4名が披露しました。入場曲になると子供達は、歓声を上げて喜んで出迎え、まずは、落語を楽しむための基礎知識を教えてくださいました。小道具は、扇子と手拭いのみ。扇子は割り箸やタバコなど様々な小道具に見立てられ、手ぬぐいは、本や財布、焼き芋に見立てられ、焼き芋を実演しているときには、子供から食べたくなってきたとの声も。特に「牛ほめ」では、言い間違いが楽しく、子供達は終始ガラガラ大笑いしていました。



【6年生】 10月30日 墨絵 小学部との交流および共同学習



3種類の墨汁（うすい／ちょっと薄い／濃い）で、半紙に自由に絵を描きました。筆、歯ブラシ、ハケ、スポイト、ストローなどを用いて滲ませたり、薄く描いたり、多彩な作品が出来上がりました。出来た作品は皆にお披露目。ドラゴンや海、惑星など児童達の想像力がとても豊かで楽しい授業になりました。